

第1学年1組 総合的な学習の時間 学習指導案

平成27年9月30日(水)

大田市立第二中学校

指導者 T 1

指導者 T 2

学校司書

場 所 図書室

1 単元名 世界遺産『石見銀山』を調べよう

2 単元目標

- 『石見銀山』の歴史や価値などについて知識・理解を深め、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する心を育てる。
- 地域の人々との交流を深めながら、世界遺産に登録されてからの変化について調べ、これからの『石見銀山』のあり方について考えようとする態度を育てる。
- なぜ『石見銀山』が世界遺産になったのか、その魅力を再発見し、発信する態度を育てる。

3 単元について

(1) 設定の理由

総合的な学習の時間の目標は、①横断的・総合的な学習や探究的な学習を通すこと、②自らの課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成すること、③学び方やものの考え方を身に付けること、④問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てること、⑤自己の生き方を考えることができるようにすること、の5つの要素で構成されている。

大田市には2007（平成19年）7月にユネスコの世界遺産に登録された『石見銀山』がある。この遺跡は大田市の宝でもあり、その歴史や価値などについて知識や理解を深めることは、ふるさとを愛し、誇りに思う気持ちを育むのにふさわしい。また観光客としてこの遺跡を訪れる人々の考え方に触れたり、この遺跡とともにくらす人々の生き方を学んだりすることは、ふるさとの魅力を再発見し、これからのふるさとのあり方について考えようとする態度にもつながると考える。

本校では総合的な学習の時間の目標を『ふるさと学習』では「ふるさとについての探究的な活動をとおして、ふるさとに対する誇りと愛着を高め、他者と協力しながら進んで課題解決に取り組む態度と能力を育てる。」、『生き方学習』では「上級学校調べ、職場訪問、職場体験、ボランティア活動等を実施する中で、望ましい職業観・勤労観を育成し、自己の生き方を考えることができるようになる。」に定めその実現を目指している。『石見銀山』学習は、さまざまな角度から探究的に学習を進めていくことができ、そこでの学びや気づきが自己の生き方を考えることに結びついていくとも考えられるため、取り組んでいくことにした。

(2) 生徒の実態

(3) 教材について

本単元では各自が興味関心のある内容を探究させたい。しかし小学校時代にも取り組んできた内容であるので、同じことの繰り返しにならないようにと考えた。そこで、ねらいに迫るため、3つの課題＝「石見銀山の魅力は何か」「なぜ世界遺産に登録されたのか」「世界遺産に登録されてからどのような変化が起きたか」を設定し、それに仮説を立ててから調査させたいと考えた。個人では仮説を立てることが難しい者もいることが予想されるので、班を中心とした調査活動にしたいと思う。また課題を考える枠組みとして「世界遺産」「人々の暮らし」「観光客」「遺跡」「歴史」の5つのテーマを設定した。それぞれのテーマを調べたい者で班を編成し、班のテーマの中から仮説を立て、調査活動を通して検証したり、テーマの中で興味のあることを追究したりすることにした。

調査活動は学校図書館を利用した事前調査と、実際に遺跡や大森町を訪れる現地学習の両方を行うこととする。学校図書館では、図書館司書や司書教諭と連携を取って、生徒が立てた仮説や調べたいと思っている内容に関する書籍等をテーマごとに準備しておく。そして調査活動を通して分かったこと、疑問に思ったこと、更に調べたいことを整理してから、現地でインタビューなどを取り入れた学習につなげたい。

まとめ活動では、課題に対する答えやそれぞれのテーマの調査内容を整理する。その際『石見銀山』学習を通してこれからの大田市について考えたこと、自分と大田市との関わりについても触れていきたい。この学習で学んだことを文化祭で発表させ、大田市の魅力を伝えるとともに、中学生1年生が考えるこれからの大田市について発信したいと思う。

(4) 育てようとする資質や能力及び態度

① 学習方法に関すること

- ・適切に課題を設定する。(課題設定)
- ・学習を通して課題の事実や関係を把握し、既習事項を活用し考える。(思考判断)
- ・相手や目的、意図に応じて手段を選択し、情報を収集する。(情報整理・分析)
- ・相手や意図、目的に応じて表現する。(表現)

② 自分自身に関すること

- ・自分のふるさとを再認識し、ふるさとに誇りを持ち愛する。(自己理解)
- ・ふるさとと、自分との関わりを考える。(将来展望)

③ 他者や社会との関わりに関すること

- ・異なる意見や他者の考えを受け入れ、尊重する。(他者理解)
- ・学校内外の人との関わりやコミュニケーションができる。(他者理解)
- ・互いの特徴を生かし、協同的に課題を解決する。(協同)

4 学校図書館の活用を通して付けたい力

課題設定・・・目的や意図に応じて学習課題を作り、課題を解決するためにどのようなことを調べる必要があるかについて考え、具体的な問いを立てる。

図書資料の利用・・・目的に応じて図書資料を選んで読む。

図書資料以外の利用・・・統計資料を利用して、変化の様子をつかむ。

誰を対象にしてインタビューを行うのかを明確にして、情報を集める。

目次・索引の利用・・・目次や索引を利用して、必要な情報を検索する。

情報の読み取り・・・目的に応じて文章などから、適切な情報を読み取る。

出典・・・日付や資料の題名、著者名、出版社を記す。

情報の整理・・・複数の情報を目的に応じて、分類、比較、関連づけ、取捨選択を行う。

情報の加工・・・情報からわかったことや解決したことと、自分の考えとを関連づけ、構成を工夫して文章等でまとめる。

情報の表現・伝達・・・効果的な表現・伝達について工夫する。

5 単元の評価規準

○必要な情報を収集し、目的に合わせて整理・分析し、共通性や関連性、あるいは違いを見つけることができる。

○収集した情報を、相手や目的に応じて、自分の言葉で効果的に表現し、伝えることができる。

6 単元指導計画（全21時間）

内容	形態	時間	主な学習活動
オリエンテーション	学年	1	<ul style="list-style-type: none"> 石見銀山学習の趣旨を聞き、目標確認をする。 今後の学習内容および時間の確認をする。
班編成	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> 学習テーマ（世界遺産と石見銀山、世界遺産の人々のくらし、石見銀山遺跡、石見銀山と観光客、石見銀山の歴史）を示し、調べたいテーマに応じて班を編成する。 班における役割分担を決める。
課題設定	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> テーマにおける課題（石見銀山の魅力は何か、なぜ世界遺産になったのか、世界遺産に登録されてからどんな変化がおきたか）について仮説を設定する。 調べたい内容を明らかにする。 <p>課題設定</p>
調べ学習や現地学習の計画	学級	2	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のために何を調べたらよいか、どこに行けばよいか、誰にインタビューをするかを考える。 現地での行程を作成する。 <p>図書資料以外の利用、情報の読み取り</p>

課題解決のための調べ学習 1	学級	2	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に基づいて図書を使って調べる。 ・調べたことを情報カードにまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">図書資料の利用</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">目次・索引の利用</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">出典</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">情報の読み取り</div>
課題解決のための調べ学習 2 (本時)	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報カードから要点を絞る。 ・情報カードをもとに、分かったこと、疑問に思ったこと、更に調べたいことを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">情報の整理</div>
現地学習	学年	6	<ul style="list-style-type: none"> ・班で解決したい課題について、現地で調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">図書資料以外の利用</div>
調べたことのまとめ	学級	3	<ul style="list-style-type: none"> ・現地で調べたことを整理する。 ・課題解決のために必要な情報を取捨選択する。 ・これからの大田市について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">情報の整理</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">情報の加工</div>
文化祭での発表に向けて	学年	4	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な表現，伝達方法を知る。 ・発表の流れを考える。 ・発表の練習をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">情報の表現・伝達</div>

7 本時の学習

(1) 本時の目標

これまで集めてきた情報を整理して「わかったこと」を班で共有し，新たに「疑問に思ったこと」「調べたいこと」を明らかにし，現地学習に見通しをもつことができる。

(2) 展開

	学習内容 (○) 予想される生徒の反応 (・)	支援 (○) 留意点 (・)
導入	○本時の学習のねらいを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> これまで集めた情報を整理して、「わかったこと」をまとめ，新たに「疑問に思ったこと」「調べたいこと」を明らかにして現地学習につなげよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・全員の協力で多くの情報が集まったことを伝え，協同的な学習であることを意識させる。

展開	<p>○これまで集めてきた情報カードから、「わかったこと」を付箋に記入し、情報を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○さんと内容が似ているな。 ・自分の調べたことより、○○さんの方が詳しいな。 ・付箋にどう書いてよいかわからない。 <p>○整理された「わかったこと」を見て、「疑問に思ったこと」「調べたいこと」を付箋に書き出し、意見を共有する。</p>	<p>○「わかったこと」のまとめ方について説明する。(T2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報カードからキーワードを中心に付箋に書くようにする。 ・1枚の付箋に1つの情報を書く。 ・付箋に書いた内容を模造紙に説明しながら貼る。 ・似た内容ならば、他の者もその傍に意見を述べながら付箋を貼る。 ・付箋の集まりから、「わかったこと」を整理する。 <p>○「わかったこと」と同様の方法で意見をまとめていくが、現地学習の視点でもグループングさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地学習で調べられない場合、新たにどのような図書資料を調べたらよいかをアドバイスする。(学校司書)
終末	<p>○本時のまとめとして、現地学習のワークシートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現地学習の見通しが持てるようにする。

(3) 準備物

模造紙、付箋紙、マジック、現地学習のワークシート

(4) 評価方法

付箋紙、模造紙、現地学習のワークシート、観察(発言や行動)

(5) 授業研究の視点

○情報を整理・分析する方法は、ねらいに迫るのに有効であったか。

○担任、司書教諭、学校司書の役割は、学習活動を展開する上で適切であったか。

現段階で生徒がまとめている内容

	仮説	わかったこと
世界遺産	世界遺産に登録されたのは掘り出された銀が世界中で使われていたからではないか。	
観光客	世界遺産に登録されてから観光客が増えたのではないか。	
人々の暮らし	世界遺産に登録されてから自然を守ろうという意識が高まったのではないか。	
遺跡	世界遺産に登録されたのは、当時の様子がよく分かる遺跡が残っているからではないか。	
歴史	豊かな自然と当時の町並みが残り、今でもそこに人々がくらしていることが魅力ではないか。	

模造紙の割り付け案

世界遺産	仮説：	
分かったこと	疑問に思ったこと	調べたいこと
<div data-bbox="172 394 405 510" style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px; width: fit-content;"> 情報カードより 抜粋した付箋 </div>	<div data-bbox="719 394 911 510" style="border: 1px solid black; background-color: #fce4d6; padding: 5px; width: fit-content;"> 疑問に思っ たこと付箋 </div> <p data-bbox="699 651 954 689">グルーピングをする</p>	<div data-bbox="1121 394 1313 510" style="border: 1px solid black; background-color: #e1bee7; padding: 5px; width: fit-content;"> 調べたいこ と付箋 </div> <p data-bbox="1069 651 1324 689">グルーピングをする</p>
整理	整理	整理
<ul style="list-style-type: none"> • • • 	<ul style="list-style-type: none"> • • • 	<ul style="list-style-type: none"> • • •